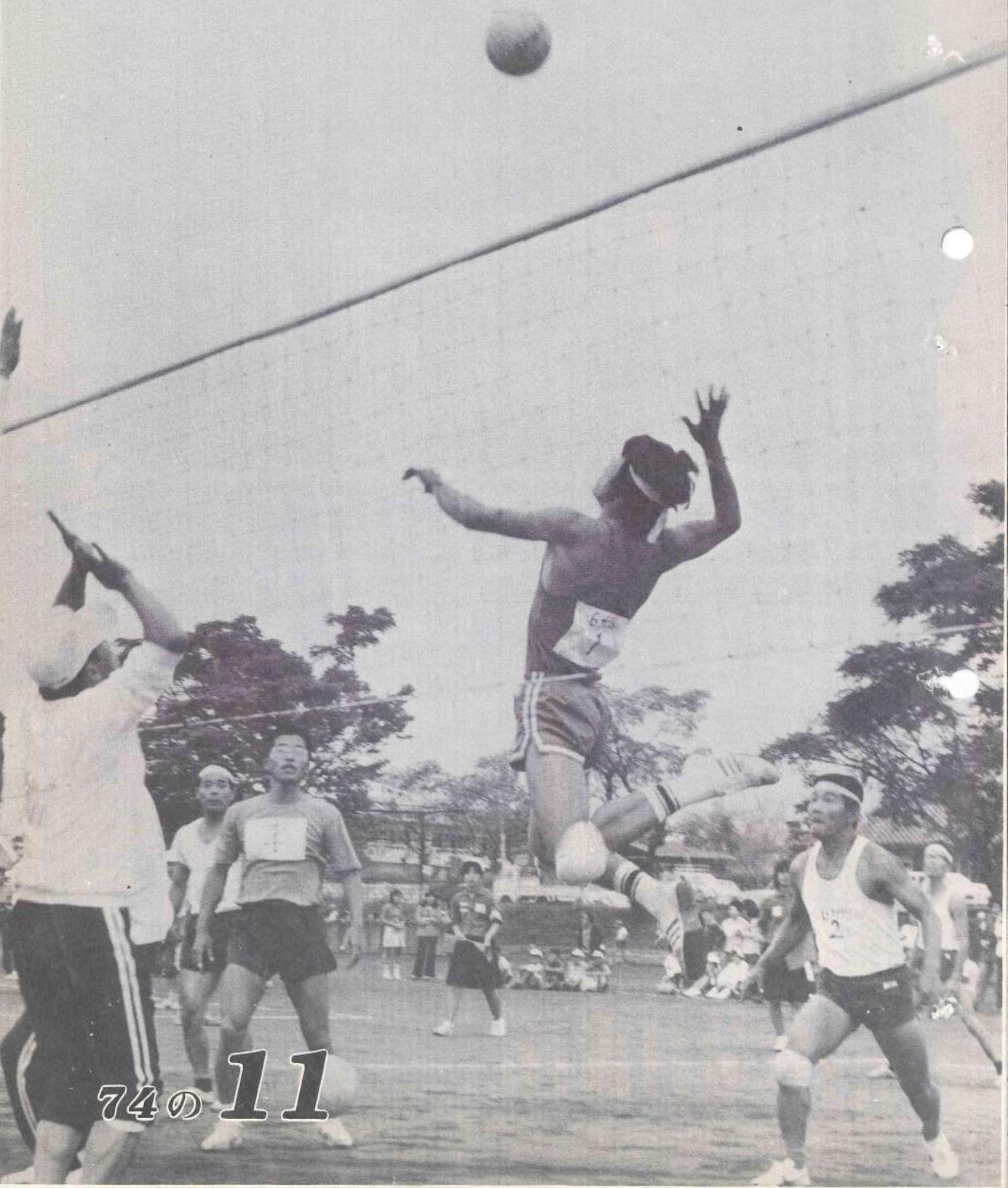




# 広報みまた

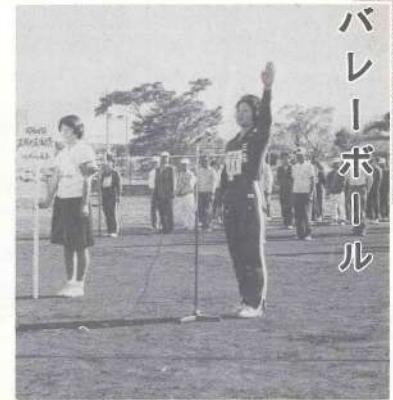
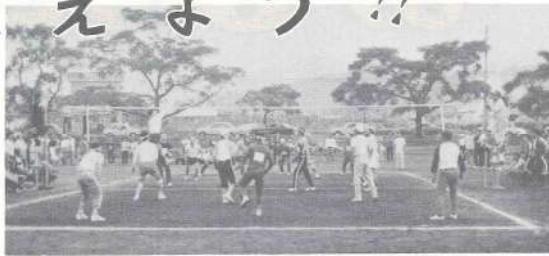


74の11



# 町民体育大会

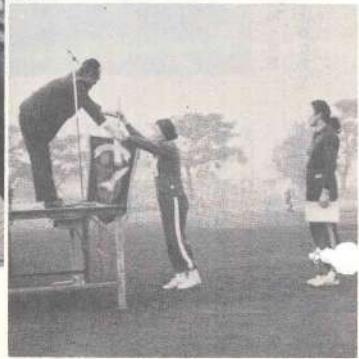
## 地区対抗バレーボール



○三股中学校グランドで男子チームにまけないよう力いっぱいプレーをする女子チーム。

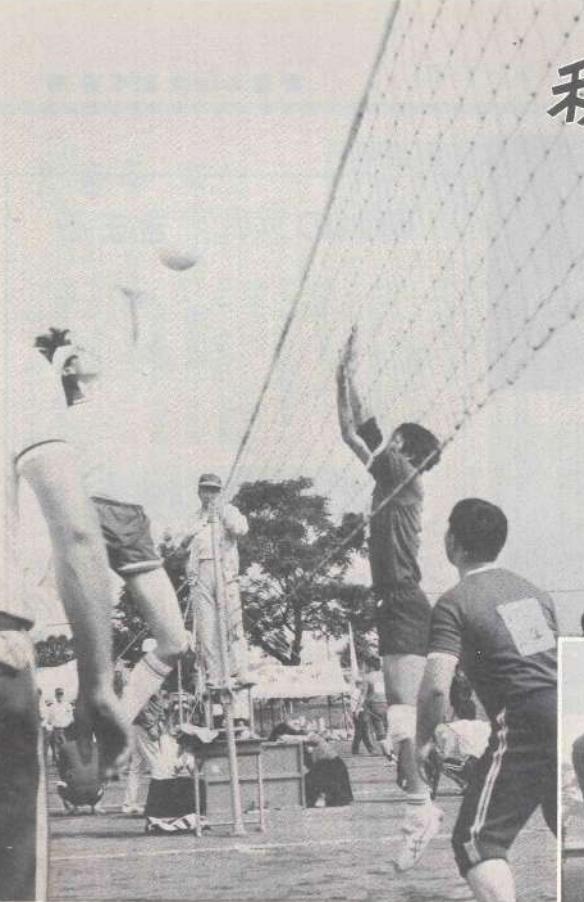
○選手宣誓をする小牧照子さん。

# 下鍛でえよう!!



するたびに拍手がわき、秋の楽し  
い一日を過ごしました。  
成績は次のとおりです。

【成績】	
男子の部	
優勝	六地区
第二位	三地区
第三位	一地区 (B)
女子の部	
優勝	一地区 (B)
第二位	四地区
第三位	一地区 (A)



十月十日(体育の日)に地区対抗バレーボール大会が町教育委員会、町公民館連絡協議会、町体育協会の主催で三股中グランドで開催されました。

この大会に備えて各地区では支部対抗で試合をしたりして、選手を選考し、各小学校の体育館等で練習を重ねてきたものです。

試合は四つのコートを使って行なわれ各試合とも好戦熱が展開されました。とくに男子決勝戦は、第三地区と第六地区的間で争われ、強烈なアタック、速攻、フェイントなど多彩な攻撃の応戦などがみられ、やや攻撃力にすぐれた第六地区が起死回生を願う第三地区を振り切って優勝の栄冠を手にしました。

この決勝戦のゲーム展開は一一のあとシーソーゲームを演じグランドは声援とかけ声で熱気をはらんだものとなりました。

「勝岡ガンバレ!」「宮村ガンバレ!」「そらいまジャー、打て!」とグランドは子どもや奥さんたちの盛んな声援がとびかい、これにこたえて「ファイ、ファイト」とチームワークをとりあう選手。ファインプレーや得点が移動



サップ(S·A·P)

サップ（SAP）とは、農業後継者を育てる目的で十年前に始められた宮崎県独自のものです。語源は農業繁榮のための学習という意味の頭文字をとったものです。黒木知事が今回マグサイサイン賞を受賞されました。が、その業績の中でサップ活動の推進も高く評価されています。

宮崎県は日本の食糧基地として将来を期待されています。しかし優秀な農業後継者のいないところに農業の繁栄はありません。日本農業成長の中にあって他産業並に所得が向上しています。

三股町においても全農家の八〇%いないため危機に直っています。

P) %は農業以外に所得をもつてゐる兼業農家で、年々その傾向は強くなるばかりであります。

世界的な食糧危機が言われたとして、日本農業も見なおされつてしまますが、これからどのような施策が打ち出されるか注目されるところです。

この様な多難な時代にあって、三股町のサップ会員は自立經營を目指して、何よりもかる農業業界に日夜努力しています。サップ会員は二十八歳までを対象とし、現在二十三名の会員で活動しています。

三股町の農戸数は約二千三百戸ですからその中で自立經營を目指す二十八歳までの後継者二十三名は少過ぎるといえましょう。農業後継者の減少は全国的な傾向ですが三股町も例外ではないのです。

しかし、二十三名のSAP会員とはいへずれも中心的な者で家にあります。これは農業経営の中心的な存在にあります。がとんど經營をまかされていません。

少ない会員であります。が、優秀な若い芽が育つたのであります。彼等は農業資本といった大きな目標に向かって、立派な農業活動を經營者になるためグループ活動を続けています。その主なものについて、少しご紹介してみましょう。毎月二回、農芸会を行なっています。夜八時から疲れた体に鞭打らなければなりません。農業雑誌に取り組んでいます。十時までの予定で十二時になると、しばしばで、真剣そのものです。

十二月にはプロジェクト推進会が行なわれます。当町は毎年市町代表に選ばれ、昨年は農務部門で、出水寅君が県大会で実験発表をして優秀な成績を上げています。

また他のサブグループとの交換会も積極的に行ない、経営問題、流通問題についてそれぞれ活発な意見交換が行なわれました。

今年の活動としては、農村文化継承事業があります。これは、から農村にあります。これは、昔の農具や土芸能などを音楽会等を実施しています。

□「松くい虫」を



晴れの文化賞きまる

の町文化賞の受賞者が決まりました。受賞者は全部で四人、社会部門、産業部門、学術部門、体育部門のそれぞれに受賞者が決まり十一月三日（文化の日）に表彰式が行なわれました。

この文化賞は町文化の向上、発達に貢献されたかたを顕賞するものです。

## 受賞者の略歴と業績

今村重孝（いまむら しげたか・七十五歳）  
○昭和二十三年から  
十七年まで町役場長  
六年まで町民生委員会委員長を務め、  
そのほか教育委員、  
政相談員、町老人クラブ連絡長等を歴任し、  
現に町郷友会長を務めている。  
◎本町の社会福祉  
係、教育関係、旧田舎町の恩給関係等、幅広い  
活動をされ、隣係団体の成績導入に貢献された。

上水堀（かみみさは）にし  
め・六十六歳（三十三歳）  
◎昭和二十六年より二十一年  
間、昭和三十三年から三十七年まで町議会議員、昭和三十八年から四十六年まで町農業協同組合、農業委員会議員、昭和三十八年から四年まで町農業協同組合理事、組合長、昭和三十九年より再び町議会議員をつとめ現在に至る。

◎父、早助氏の意志繼ぎ、町の茶業振興課に貢献し、あらゆる茶品評會に出品し優秀な成績を収めている。

限元常矩（くしまさだ）のり、七十九年（明治二十九年）十一月三十日、組合議會に出席を命ぜられ、新聞雜誌記録によると、そのときとてては、福永庄蔵（ふくながたけぞう）、上原狂吉（じょうがんきつ）、治水史等がある。

老人福祉大会

十月七日、三股小学校で老人福祉大大会が開かれました。午前中は総会が行なわれ、老人クラブを代表して今村重孝会長より町当局に対して「老人のバススルーランドを料化について検討していくべきだ」という要望があり老人福祉の充実を願う積極的な姿勢が見られました。

城第四十三三普科連隊)の音楽隊の力強い行進曲や、民謡等の演奏を聞きながら昼食時間を楽しみました。

# 郷土の歴史

私達の郷土にも、あちこちで、  
大昔の人々の使つた道具がみつか  
ります。

長田峠谷にはさまれた、長原の  
丘にいってみると、大昔の人々が  
ここで、ささやかな生活をしてい

七二

## いま、長原の丘

丘に  
たって

長春

たやすく自動車で  
抜けることができ  
ます。丘の東より  
の道路わきに養蚕  
の建物が二棟続  
いて立っていますが、  
(大野) ここから

西の南に面した、なだらかな傾斜地に（桑畠やいも畠が約一町歩余）土器の破片が、いっぱい散らばっているのを見うけます。よく注意して搜すと、みがいて作った「矢じり」や「石おの」も見つかりま



この地に立って、わかることは先ず集落・きばの、大きいということです。のことから約千二百年以降頃（縄文中期後半）の共同生活の跡と推定されます。（県文化係）おそらく、いま三股で知られている埋蔵文化跡では、いちばん大きいでしょう。

次に、自然の条件の良さです。

するのに、きわめてよい場所のよ  
うです。ここに貧しいながらも、  
血族、皆が助け合って生活し、南  
に向住い(豎穴住居)を作り、集  
落をなしていたことでしょう。  
貯蔵と煮たきをした土器が、よ  
く以上を物語っています。

(たてやましげはる)

## 三股町の人口

10月1日現在

男	7,357人	出生	20人
女	8,275	死亡	7
計	15,632		
世帯数	4,550戸		

- 割賦販売業者は、標準用語を使つて店内掲示、パンフレット、カタログなどで顧客の見やすい方法で次の事項を明らかにすることが義務づけられました。
- 現金販売価格 ○ 割賦販売価格
- 支払期間と回数 ○ 商品引渡時期  
(前払式割賦販売のみ)
- 契約書面の交付
- 割賦販売業者やローン提携販売業者は、割賦販売契約をした時

多様化するにつれ、消費者が不必要な不利益をこうむる例が多くなっています。

このため消費者保護のため割賦販売法が改正され次のようになっています。

が施行されています。

●割賦販売条件の明示

て契約が長期にわたって継続するため、ともすると売り手と買い手との間に紛争がおこりやすいものです。又、消費者信用の共済の重複も

クリーニング・オフ制度が  
つくられた割賦販売法

は、ハポ以上の活字で、  
きめられた用語を使って  
次の内容を記載した書面

すっかり周囲の木々も紅葉し、  
日あしも短くなりました。  
季節の変り目は、体が寒さにな  
れないで体の調子がくるいがち  
です。急な冷えこみには気をつけ  
てがんばりましょう。  
※一広報みまた』では皆さんから  
のいろいろなニコースをお待ちし  
くであります。ので広報係までお知らせ  
ください。

このようにお問い合わせ等によりセールスマシンに店舗以外の場所で割賦販売の契約の申込み等をした場合、購入者は契約の申込みの撤回等ができる旨の書面を受領した日から起算して四日以内であれば書面により契約を解除することができます。なお解約できる商品は法律で定められ自動車、運搬車は解約制度から除外されます。

◆記載販売の際の契約の申込みの  
撤回等（クリーリングオフ制度）  
訪問販売の場合セールスマンの  
巧みな言辞にのって、不本意なが  
らついで契約に応じてしまいやす  
いのです。

編集後記